

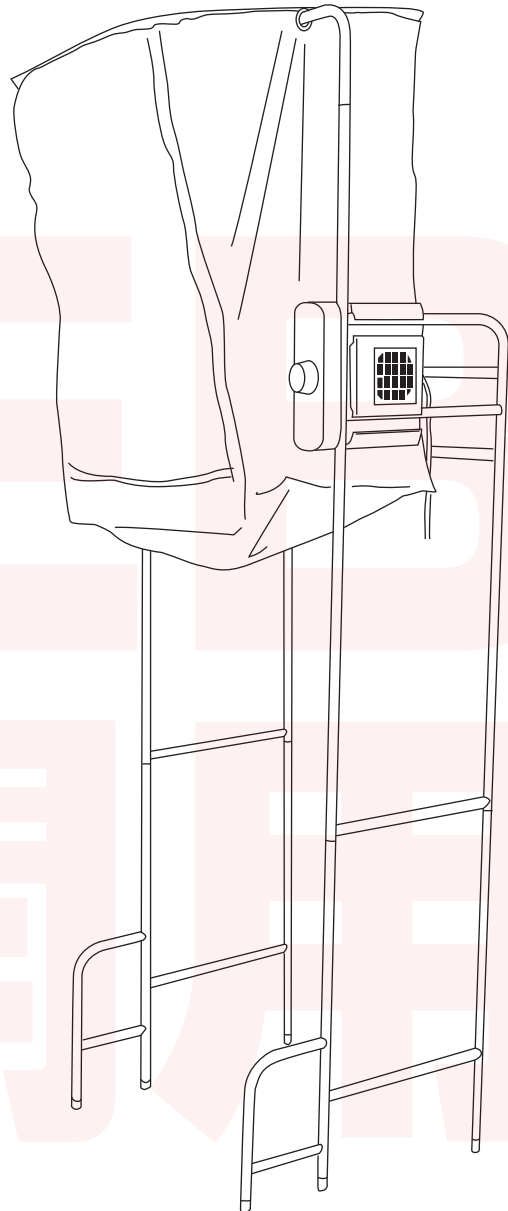
THANKO

型番 :TK-CDR21W

取扱説明書

version2.0 y

安全上のご注意	2~4
セット内容	5
組立方法	6
組立方法 - 足グループ	7・8
組立方法 - 足グループの結合	9
組立方法 - エアバッグの取付	11~13
乾燥機の取付	14~16
乾燥できない衣類について	17
乾燥方法	18
乾燥後	19
お手入れ	20
故障かなと思ったら	21
サポートのご案内	22
仕様	23



このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前に
この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

家庭用

日本国内専用
Use only in Japan

保証期間：購入日より 12 ヶ月

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

●表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止（してはいけない内容）を示します。



強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

- ・火災、感電、怪我などの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告



本来の目的以外には使用しない。
怪我・故障・破損の原因。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しない。
怪我・事故の原因。



定格 15A 以上、交流 100V のコンセントを単独で使用する。
火災・感電・故障の原因。



屋外で使用しない。
火災の原因。



水まわり、風呂場など湿気の多い場所では使用しない。
火災・感電の原因。



エアバッグを丸めたり折りたたんで使用しない。
破損の原因。



エアバッグが破損したまま使用しない。
体調不良・家具の破損のおそれ。



スプレー（殺虫剤・整髪料・潤滑油など）をかけたり、引火性のもの（灯油ガソリン・シンナーなど）、可燃性のものの近くで使用しない。
爆発・火災の原因。



改造や分解をしない。修理技術者以外の方は分解したり、修理をしない。
火災・感電・怪我の原因。
故障の際は弊社サポートまでご相談ください。



直射日光のあたる場所や湯気があたる場所、ホコリや湿気の多いところでは使用しない。
感電・ショート・発火の原因。



水につけたり、水に濡らしたりしない。
ショート・感電・故障の原因。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・怪我などの原因。

・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している

・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする

・本体が動作しない など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しないでください。また重い物を載せて使用しないでください。

電源コードが破損し、火災・感電の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 警告



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなう。
感電・発火・故障の原因。



電源プラグは根本まで確実に差し込む。
感電・発火・故障の原因。



電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはふき取る。
火災・感電の原因。



ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしない。
感電のおそれ。



本体のすき間などにピンや針金など金属物や異物を入れない。
感電・怪我の原因。



排気口にビニールなどの可燃物を入れない。
火災の原因。



電源プラグ・ファンにピンなどの金属片、ゴミなどを付着させない。
感電・ショート・発火の原因。



電源コードや本体が欠けたりひびが入った場合は使用しない。
感電・ショート・発火の原因。



吸気口・排気口を布や紙、ビニール袋などでおおったりふさいだりして運転しない。
火災の原因。



油煙の舞う場所や近くで使用しない。
火災の原因。



油や溶剤などが付着したものを乾燥しない。
火災の原因。



動作させる際は必ず吸気のフィルターを付けた状態で吸気口に手や頭を近づけない。
巻き込みやケガの原因。

⚠ 注意



耐熱性のないものの近くで使用しない。
変色・変形・変質の原因。



他の暖房機器と併用しない。また他の暖房機器の近くで使用しない。
火災の原因。



排気口の風を人やペット、家財に向けない。
低温やけど・家財の汚損のおそれ。



運転中や運転直後にエアバッグの中に手を入れない。
やけどのおそれ。



使用中や使用後しばらくは各部に触れない。
やけどのおそれ。



使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。
感電・発火・故障の原因。



電源プラグを抜くときは必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
感電・ショート・発火の原因。



運転中は排気口に触れない。
やけどのおそれ。



高温になる場所で保管しない。
故障の原因。



お手入れの際は洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉などは使わない。
変形・変色・故障の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意



乾燥途中で衣類をハンガーから落下させない。
落下による故障・火災の原因。



本体使用時は、不安定なところで使用しない。
落下による火災・故障の原因。



熱に弱いハンガーは使用しない。
変形・破損の原因。



使用中に本体を持ち運ばない。
やけど・怪我の原因。



金属製のハンガー使用時は、乾燥後すぐにハンガーに触れない。
やけどのおそれ。



使用後は必ずお手入れを行う。
発煙・発火の原因。



革、合皮、ビニール等の靴やブーツを乾燥しない。
変形・変質・傷みの原因。



お手入れや持ち運ぶときや保管の際は本体の高温部が冷めてから行う。
やけど・火災の原因。



皮製品の衣類、漂白剤が付着したもの、日干し、陰干しの指示のあるものは乾燥しない。
変形・変質・傷みの原因。



業務使用は行わない。
本製品は一般家庭用の熱器具です。ご使用方法を理解せずに不特定多数の方がご使用されることは、本製品の早期故障や重大事故につながります。



ガスレンジなど炎の近く、引火性ガスのあるところで使用しない。
炎の立ち消えによる中毒・引火・爆発の原因。



脱水されていないもの、また脱水が不十分で水滴が落ちるようなものは乾燥させない。
ショート・感電・故障の原因。

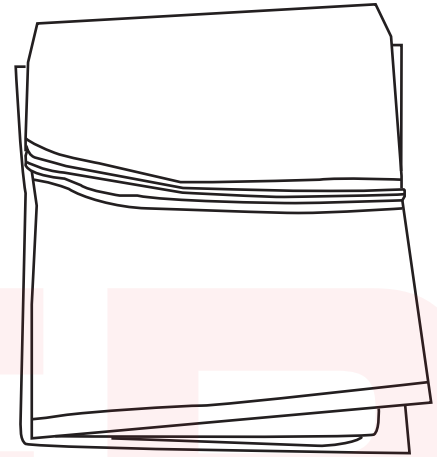
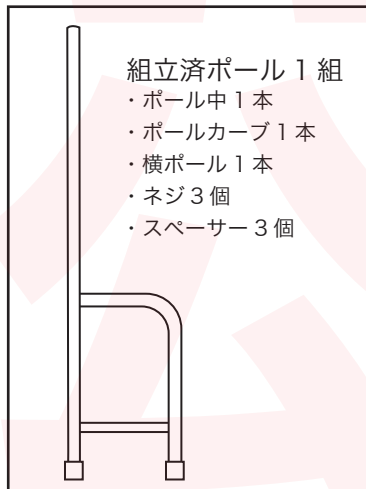
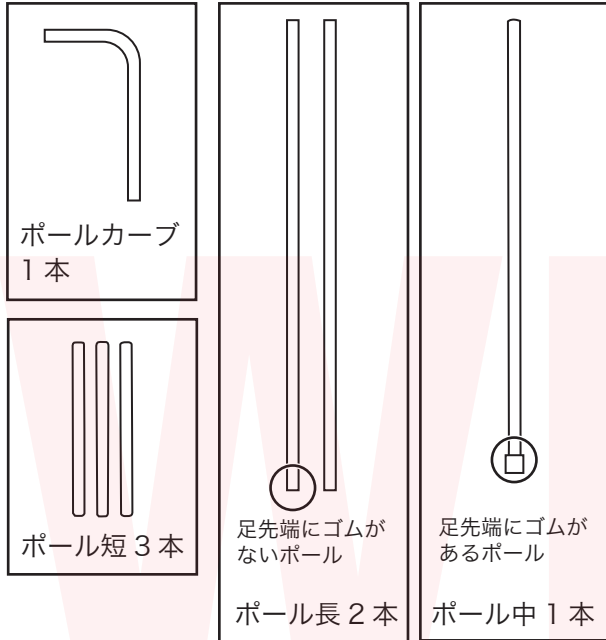


フィルターのホコリは定期的には手入れする。
発火、故障の原因。

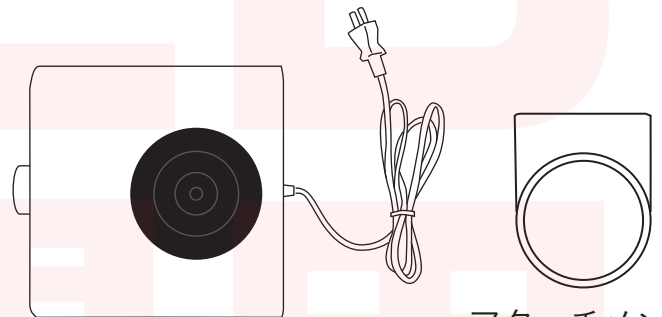
セット内容

設置前に内容品がそろっているかご確認ください。

足グループ袋 ×2 セット



エアバッグ

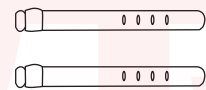


乾燥機本体

アタッチメント

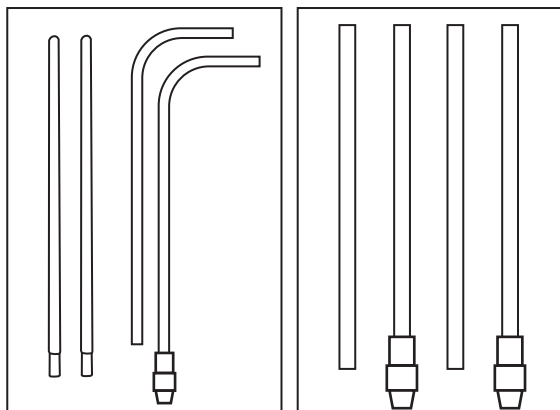


六角レンチ



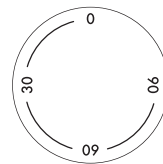
固定バンド 2本

上グループ袋・足連結棒セット



上グループ

足連結棒 2組



タイマーシール



ネジ 21本



短ネジ 3本



蝶ナット 4個

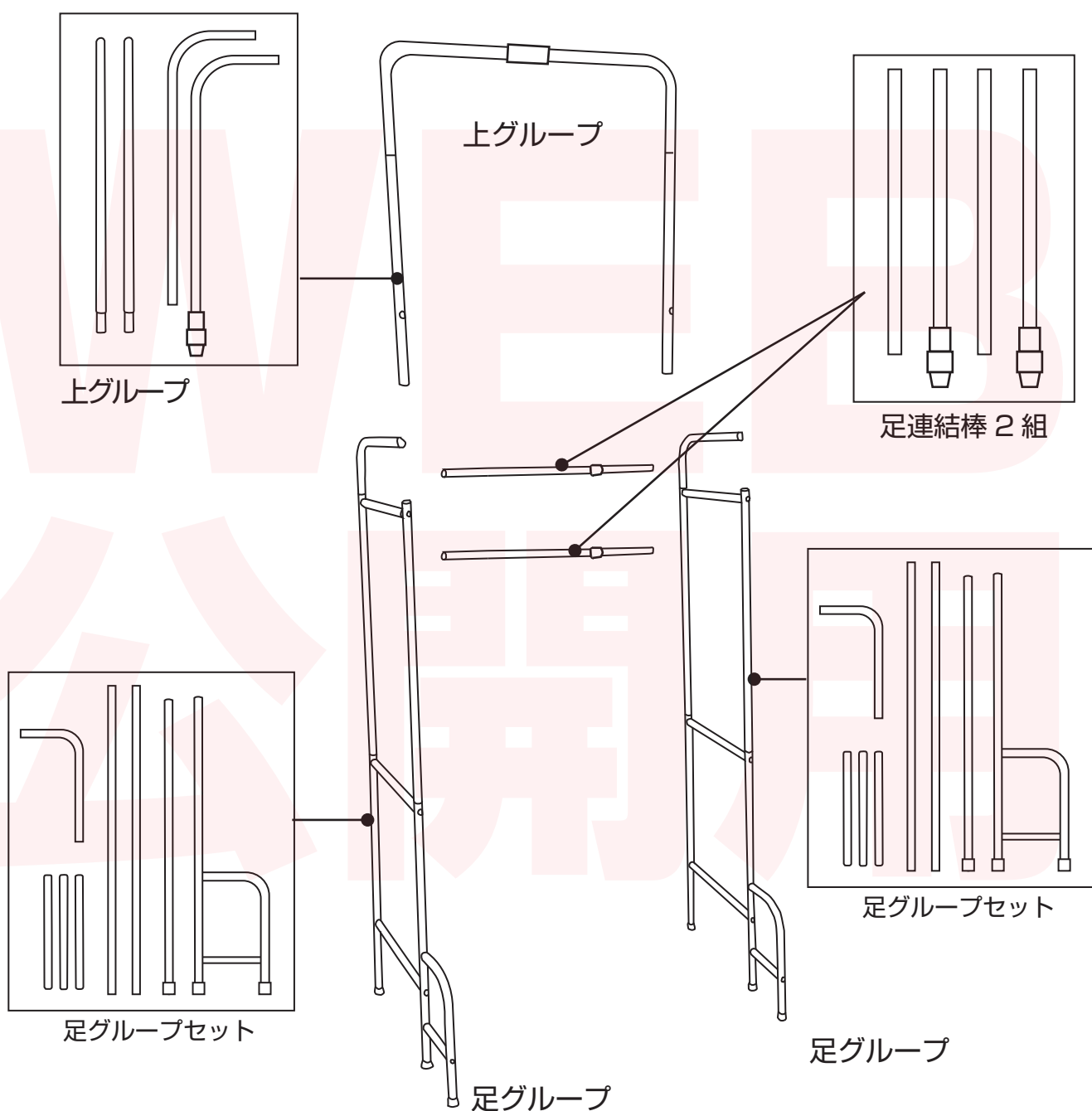


スペーサー 20個

組立方法



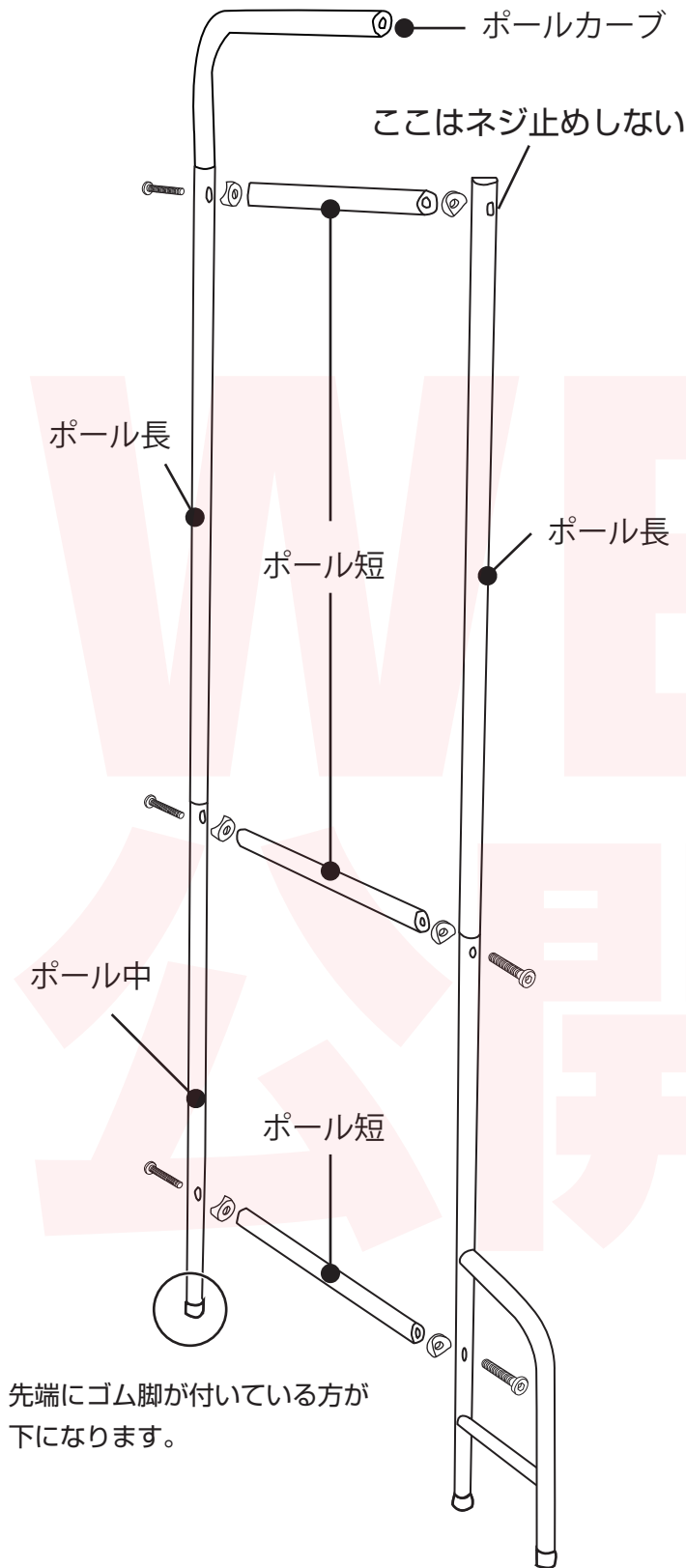
- ・2人以上での組立を推奨します。
- ・作業スペースを確保した上で組立を行ってください。



■組み立て

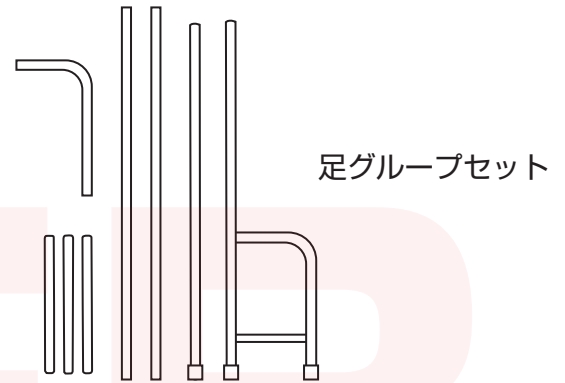
骨組みを組み立てます。袋から各パイプを取り出し、足グループを2個、上グループを組み上げます。組み上げ方法は次のページを御覧ください。

組立方法 - 足グループ -

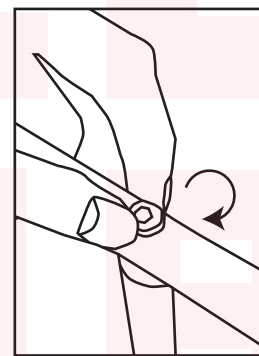


■ステップ 1

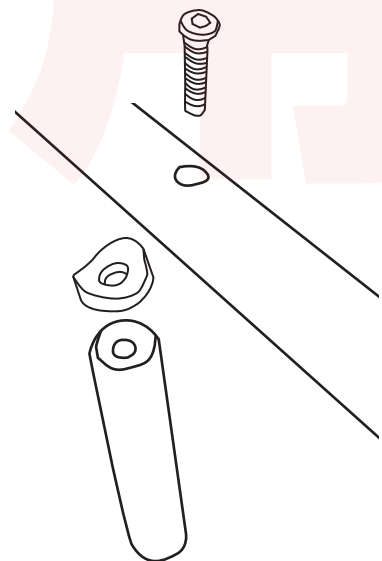
足グループを組み立てます。



図のような組み合わせの袋が2つありますので、どちらか1つを開いてください。



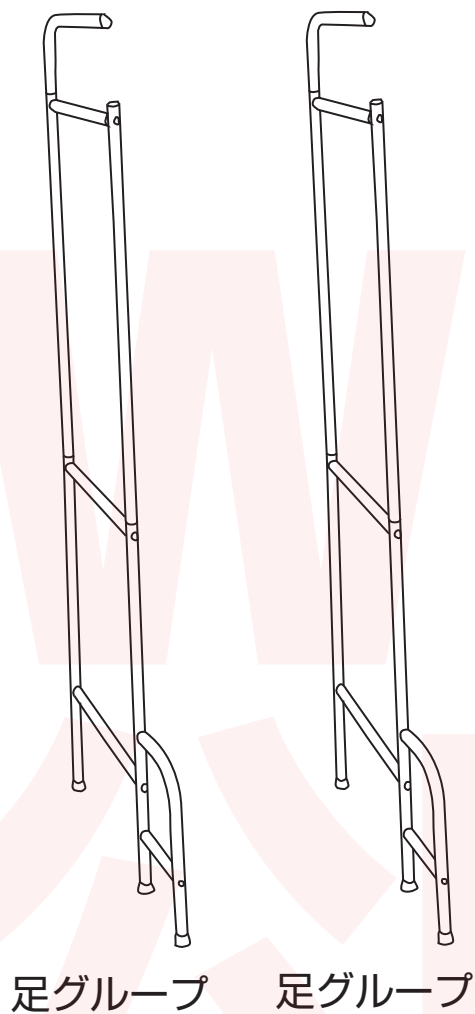
※ネジは手で時計回りに仮止めする。



ネジどめの際は、パイプとパイプの間にスペーサーを取り付けてください。スペーサーは外側が凹になるように取り付けてください。

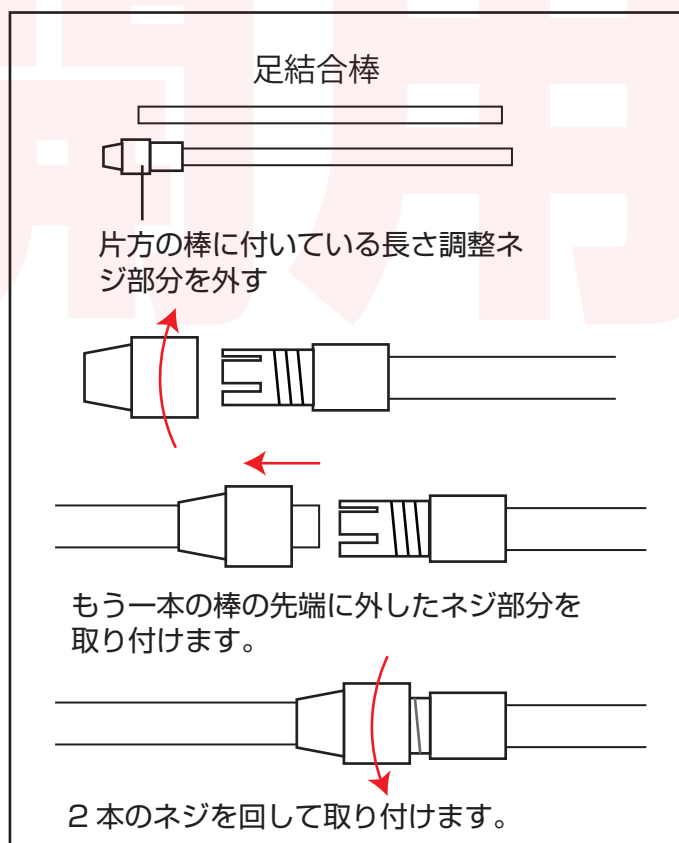
組立方法 - 足グループ -

足グループが1つ組み上がりましたら、続けて2つ目の足グループを組み立てます。

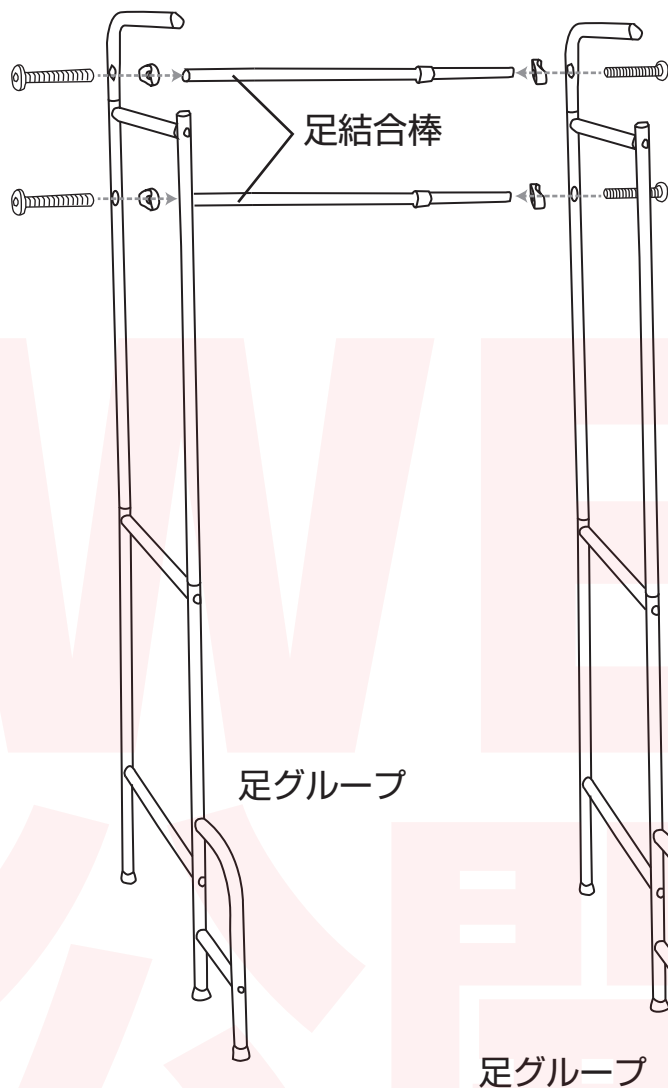


組み上がりましたら、
左図のような足グループが2つできあがります。
足グループの完成です。

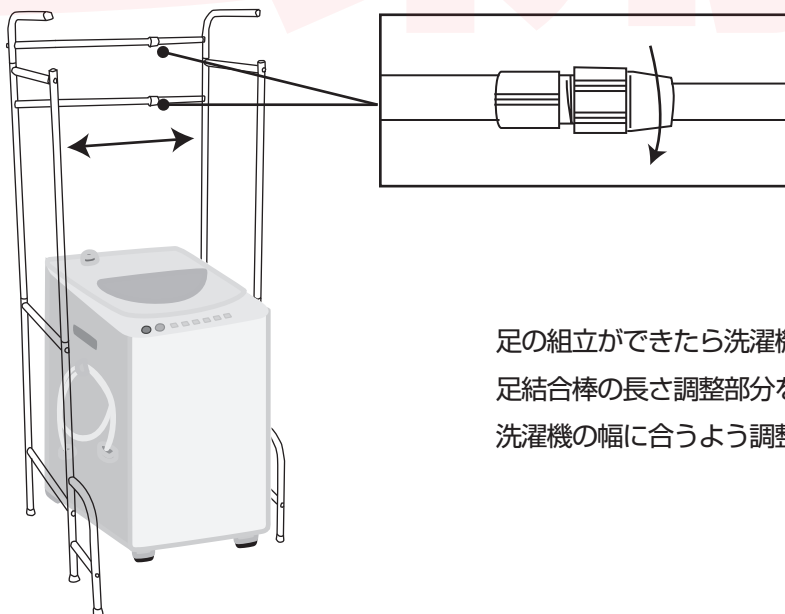
下図を参考に足結合棒を接続します。



組立方法 - 足グループの結合 -

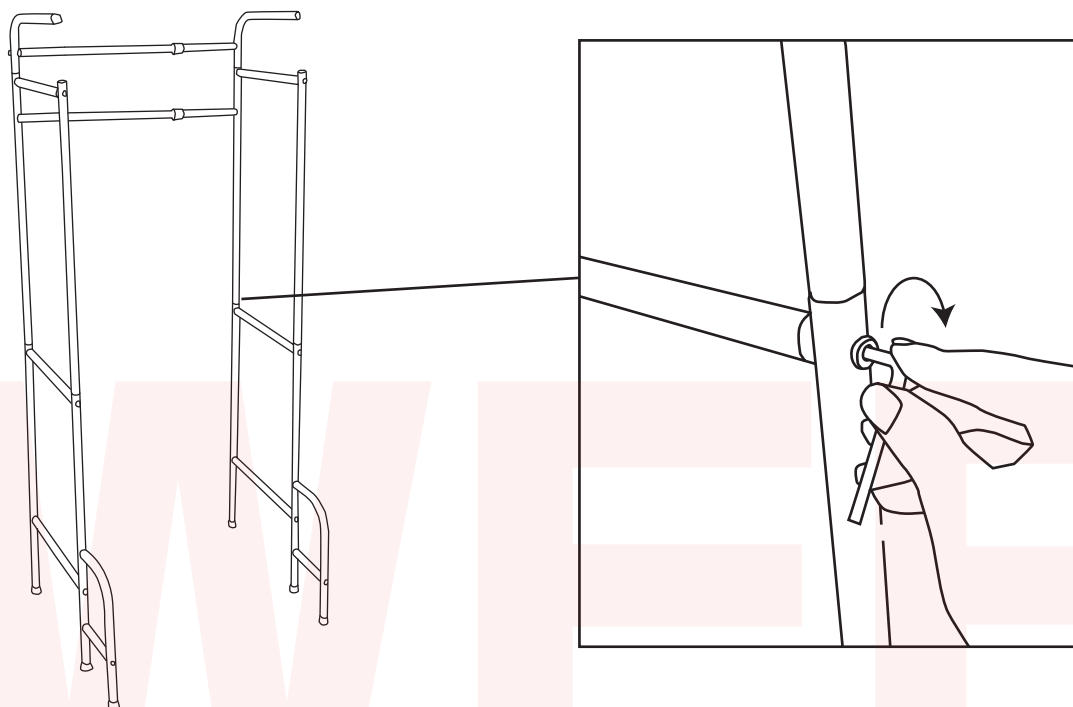


接続した足結合棒 2 組を足に取り付けます。
2 か所のネジ穴を合わせます。スペーサー
を左図のようにはさみ、手で仮止めします。

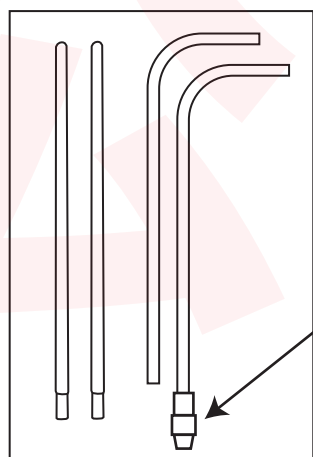


足の組立ができれば洗濯機に設置します。
足結合棒の長さ調整部分を回すと、足の開き具合を調整できます。
洗濯機の幅に合うよう調整してください。

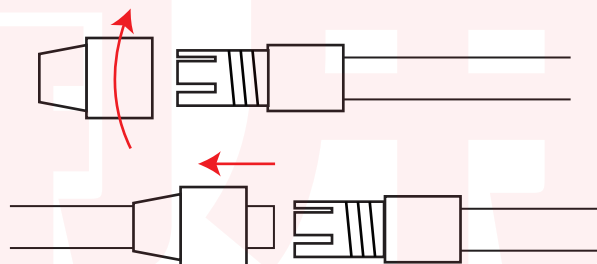
組立方法 - エアバッグの取付 -



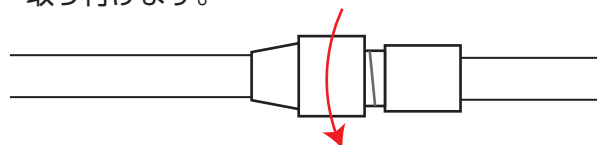
足を洗濯機の幅に合わせましたら、いったん仮止めしている全てのネジを付属の六角レンチで時計回りにしめてください。



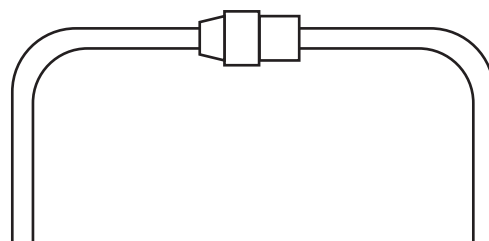
片方の棒に付いている長さ調整ネジ部分を外す



もう一本の棒の先端に外したネジ部分を取り付けます。

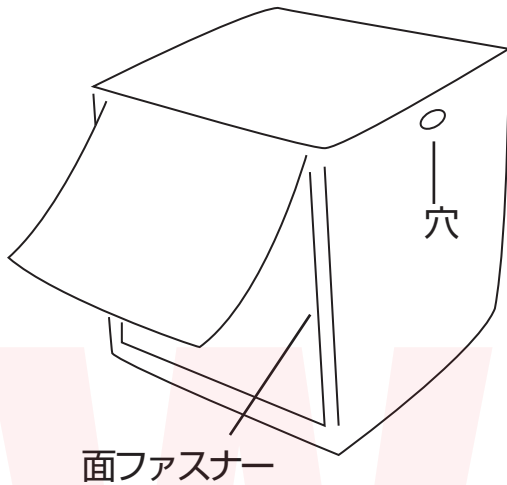


2本のネジを回して取り付けます。

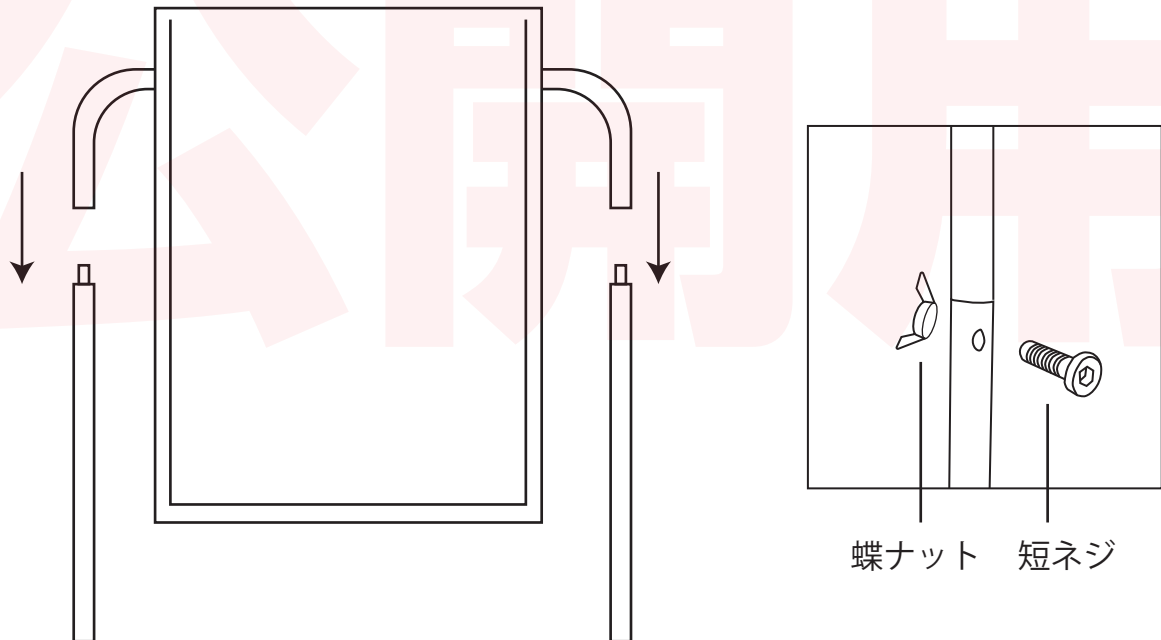
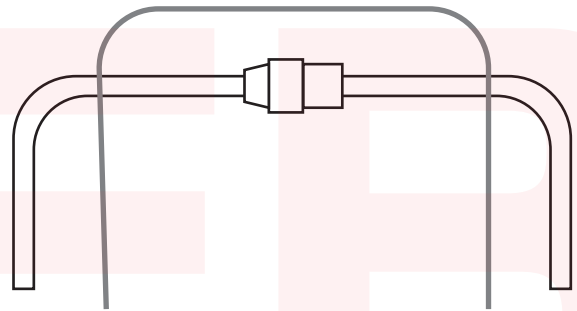


上グループの袋からL字のパイプ2本を取り出します。
足結合棒と同様に、2本のパイプをつなぎます。

組立方法 - エアバッグの取付 -

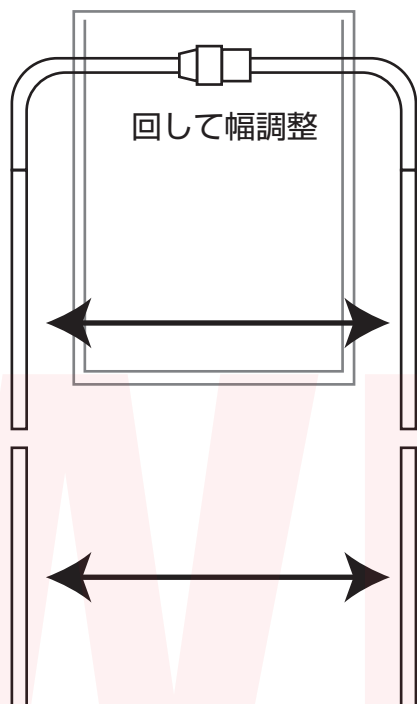


乾燥袋の面ファスナーを外し、両横にある穴から
繋いだL字パイプを通します。

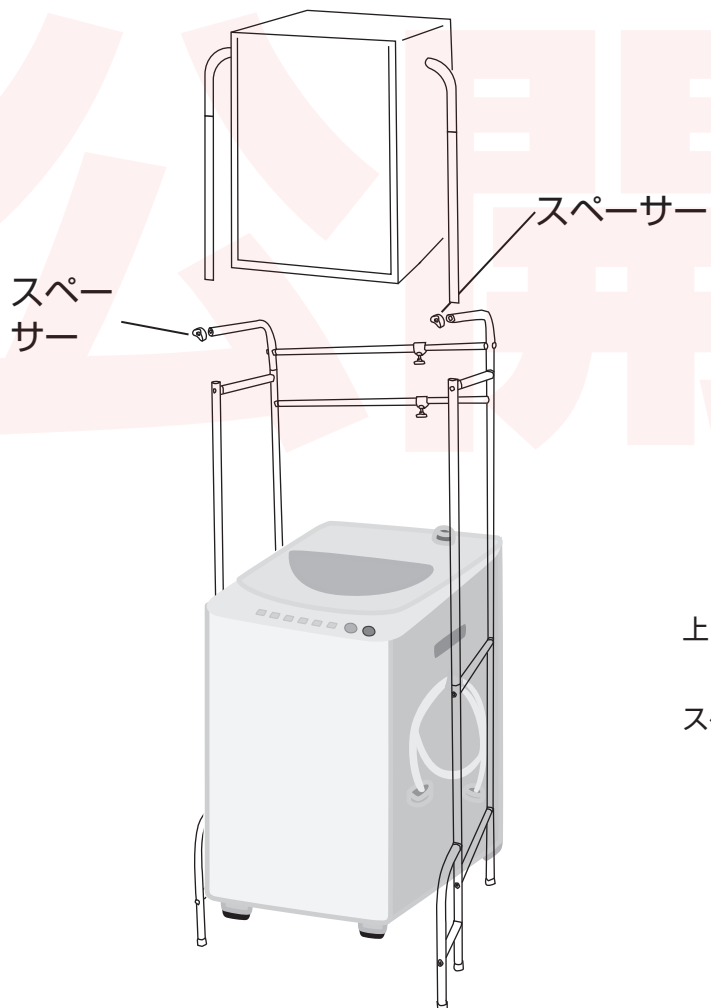


L字ポールに残りのポールを差し込み、短ネジと蝶ナットで固定します。

組立方法 - エアバッグの取付 -

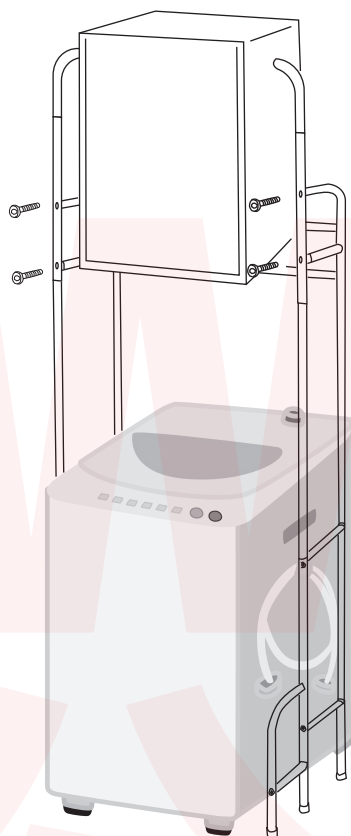


足の幅と上グループの幅を合わせます。
L字ポールの中央を回して調整してください。



上グループを足グループへ差し込みます。
スペーサーを挟むのを忘れないでください。

組立方法 - エアバッグの取付 -

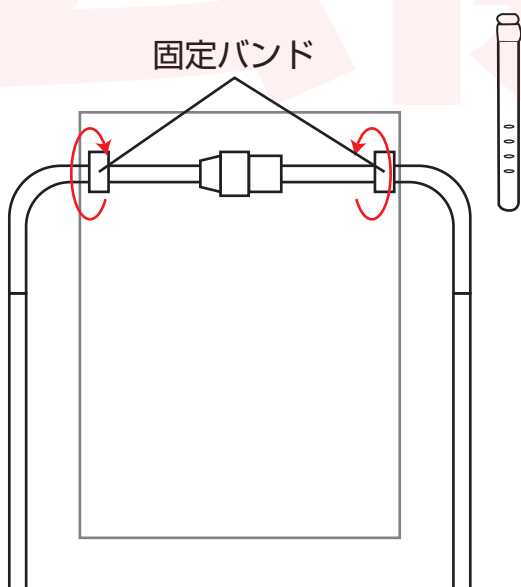


六角レンチでネジ止めします。

これでフレーム部分の組立は終了です。

六角レンチですべてのネジが締まっているか確認してください。

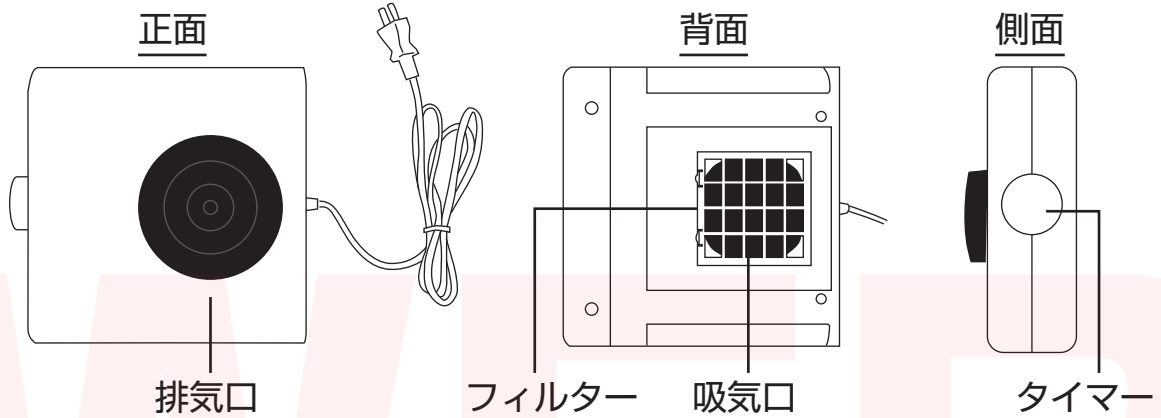
固定バンド



固定バンドをエアバッグの内側のポールに巻き付けて、エアバッグがズレないように固定します。

乾燥機の取付

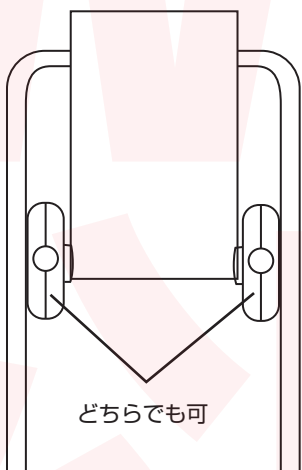
各部名称



乾燥機本体は、左右どちらでも設置することができます。
環境に合わせてとりつけてください。

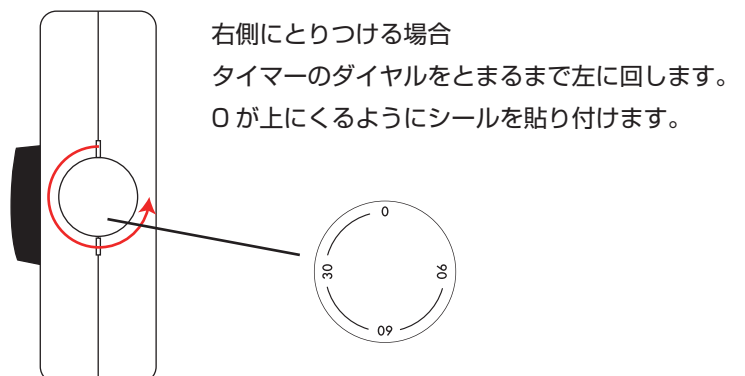
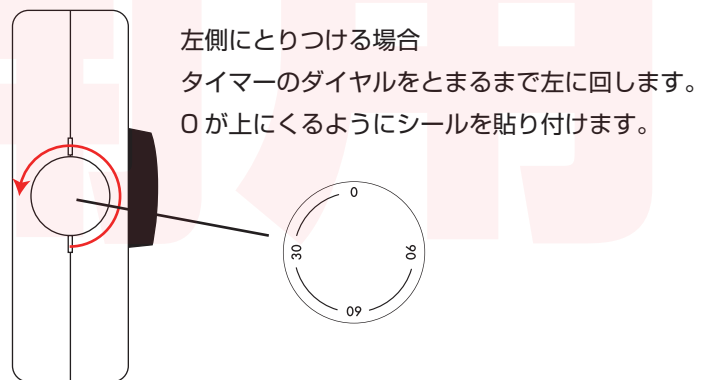
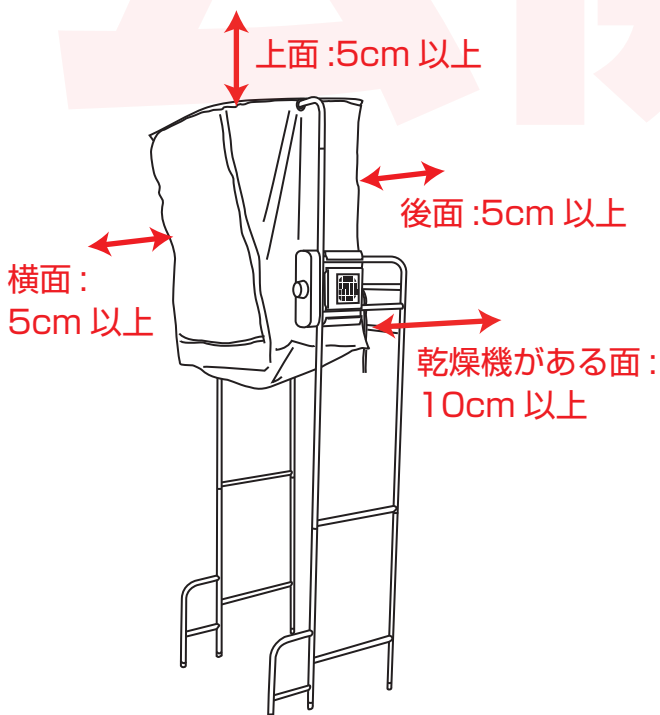
本体の周囲（横面・上面・後面）は5cm以上離してください。

乾燥機がある面は10cm以上離してください。



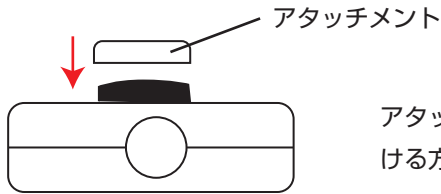
タイマーシールの貼り付け

付属のタイマーシールを側面のタイマーに貼り付けます。



乾燥機の取付

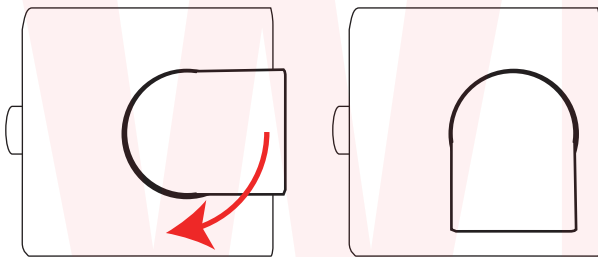
アタッチメントの取付



アタッチメントを乾燥機の黒い部分にかぶせます。乾燥機を取り付ける方向によって向きが変わりますので下記を参考にしてください。

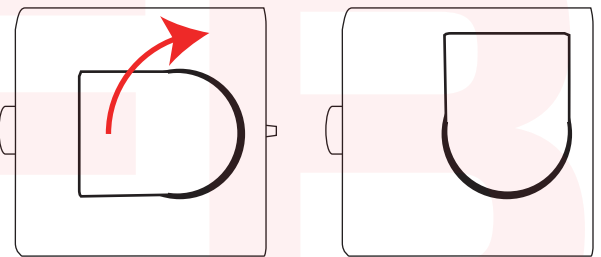
左側にとりつける場合

アタッチメントを右向きにかぶせて、左に回します。



右側にとりつける場合

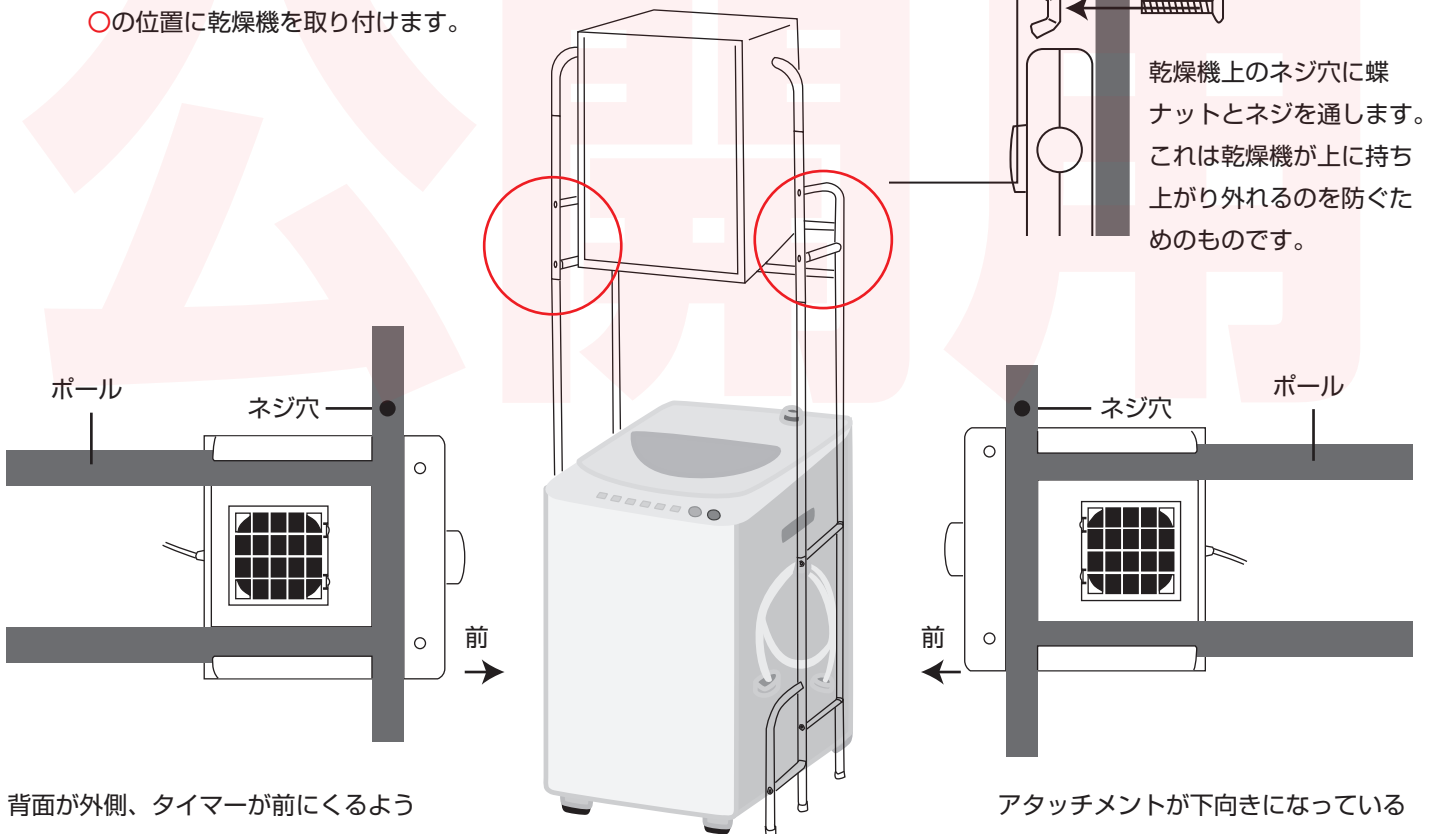
アタッチメントを左向きにかぶせて、左に回します。



アタッチメントが外れないか、必ず確認してください。

ポールに取付

○の位置に乾燥機を取り付けます。



背面が外側、タイマーが前になるように取り付けます。

背面のミゾにポールをはめ込んで引っかけます。

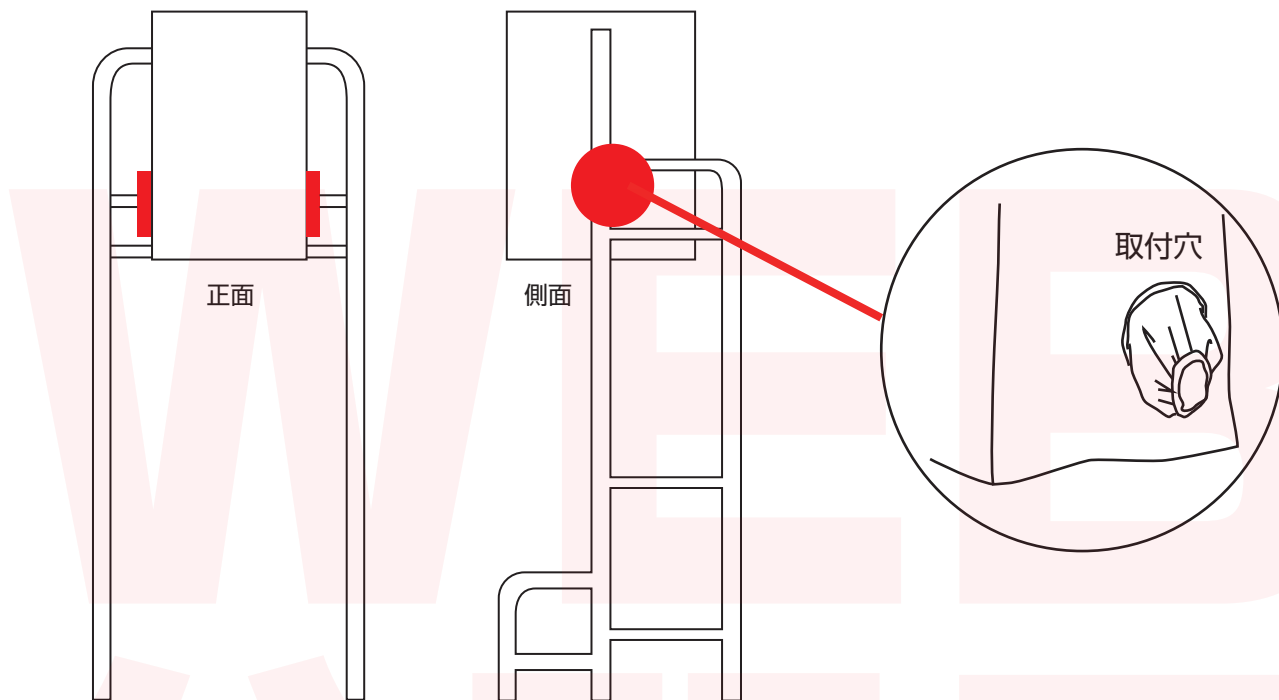
アタッチメントが下向きになっているか確認してください。

上向きの場合、【アタッチメントの取付】を参照に逆向きに取り付けてください。

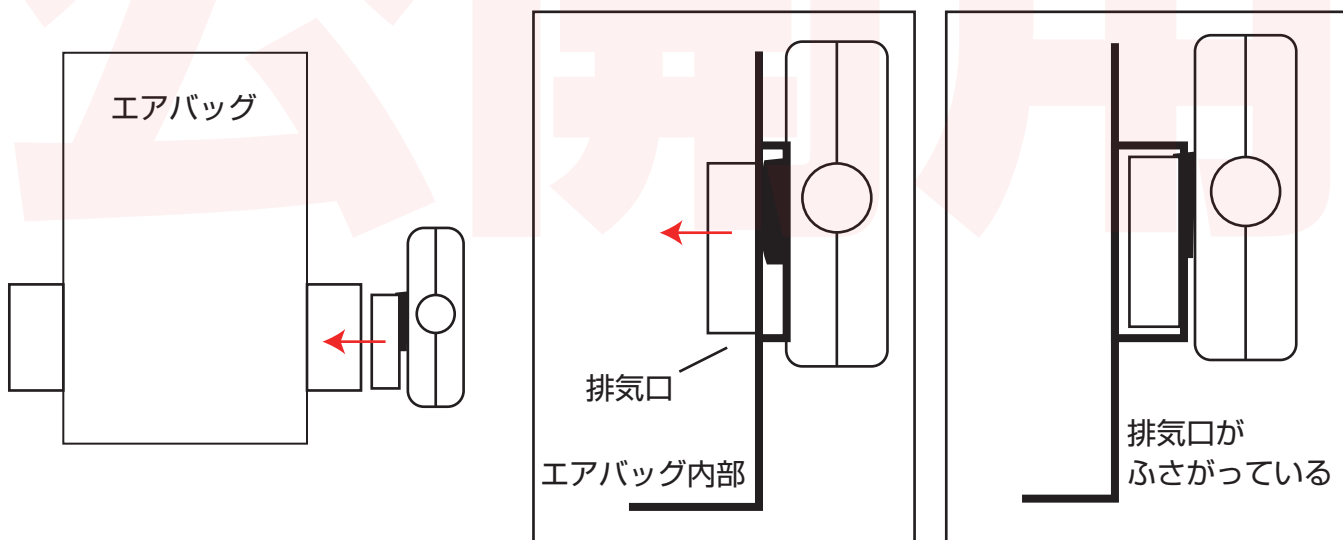
乾燥機の取付

エアバッグへの取付

エアバッグ両側面に取付穴があります。乾燥機本体のアタッチメントを差し込みます。



必ずアタッチメント部分をエアバッグ内部まで入れてください。
排気口をふさいだ状態にはしないでください。






排気口が下を向いているか確認してください。

乾燥できない衣類について

洗濯物に付いている取扱表示や注意表示を必ず確認してください。

乾燥できないもの

次のような洗濯物は乾燥できません。洗濯物のちぢみ、しわ、変色、損傷、風合い劣化などのおそれがあります。

- ・洗濯絵表示  や   の表示があるもの
- ・取扱絵表示や素材表示がついていないもの
- ・皮革・毛皮・羽製品、それらの装飾品付き製品
- ・和服、和装小物製品
- ・ネクタイ、スーツ、コート
- ・レーヨン、キュプラ、それらの混紡品
- ・絹製品
- ・ベルベットなどのパイル地製品
- ・コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工の製品
- ・毛 100% または毛足 10mm 以上の毛布やカーペットカバー
- ・強撚糸を使用したウールやちりめんなどの製品
- ・靴、スニーカー
- ・ゴムやウレタンなどを使用した製品
- ・ウレタン（スポンジ類）の入ったぬいぐるみなど
- ・布団類などわたを使用した製品
- ・ウールなどの獣毛およびその混紡品
- ・タイツ
- ・レースや刺繍など飾りや付属品のある製品
- ・濃い色のプリントもの

・次のような取扱絵表示がついているもの



・パークロロエチレン及び石油系溶剤によるドライクリーニングができる



・パークロロエチレン及び石油系溶剤による弱いドライクリーニングができる



・底面温度 110°C を限度としてアイロン仕上げができる



・アイロン仕上げ禁止



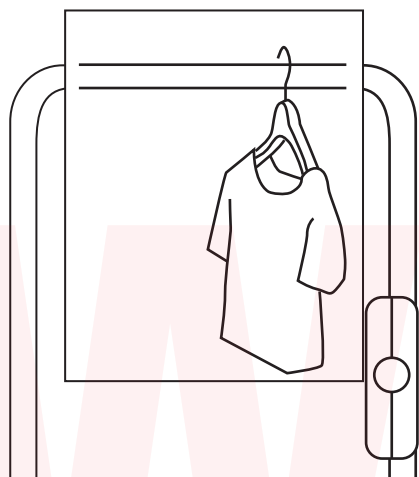
植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル（ボディオイル、エステ系オイルなど）、ベンジン、シンナー、ガソリン、樹脂（セルロース系）などの付着した衣類や、ポリプロピレン繊維製の衣類は洗濯後でも乾燥しない。

またスポンジの入ったものは乾燥しない。

油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。

乾燥方法

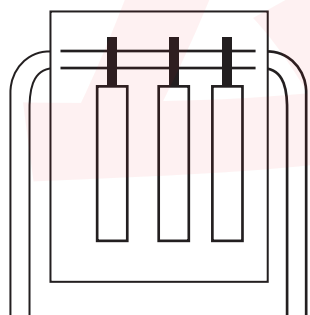
- 1** エアバッグ前面をあけ、洗濯物をハンガーにかけてポールにひっかけます。



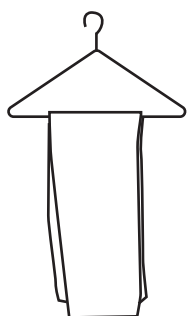
シャツだと5枚、ズボンで2枚までかけることができます。(耐荷重約5kg)



プラスチック製ハンガーや金属製ハンガーなどをご利用いただけますが、熱に弱い材質の物を使用する場合はご注意ください。とける可能性があります。

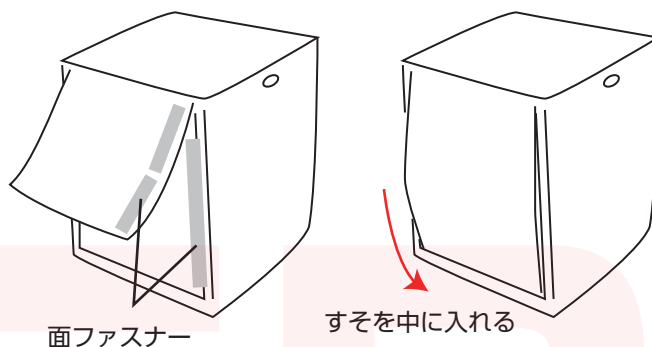


ある程度すき間を開けてかけてください。

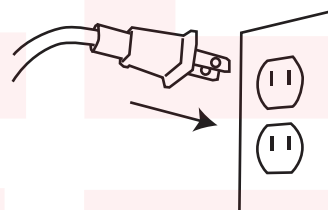


ズボンは半分におりたたんでハンガーにかけてください。

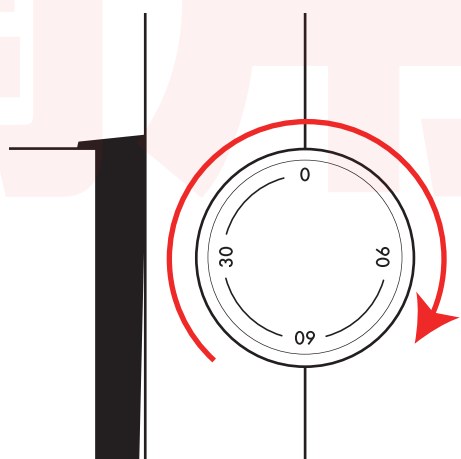
- 2** エアバッグの前を面ファスナーで閉めます。



- 3** 電源プラグをコンセントに差し込みます。



- 4** タイマーのダイヤルを回し、乾燥時間をセットします。



洗濯、脱水後のシャツ5枚で約30～40分で乾燥することができます。

※温度や洗濯物の状態により異なります。

※連続使用はできません。

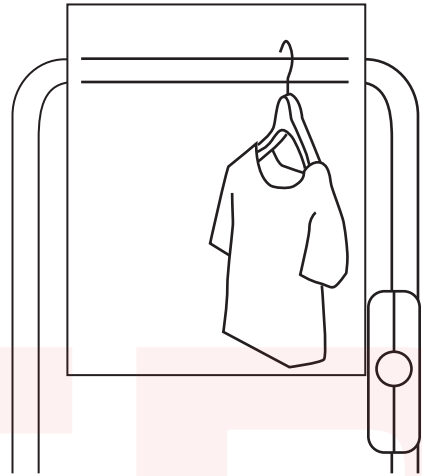
再度乾燥させたい場合は、ヒーターが冷めるまで10分ほど待ってから使用してください。

乾燥後

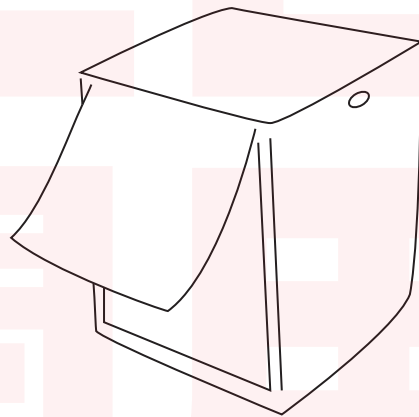
- 1 エアバッグの衣類が冷めたら、取り出してください。



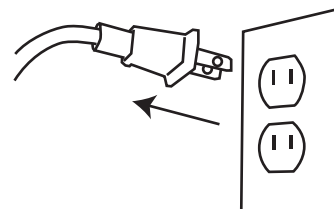
乾燥直後にポールやハンガーの金具に触れると火傷のおそれがあります。必ず冷めてから取り出してください。



- 2 使用後は湿気を飛ばすため、エアバッグの前を開けておいてください。



- 3 電源プラグをコンセントから抜いてください。



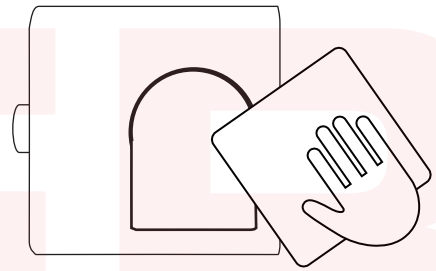
お手入れ



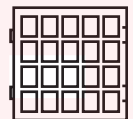
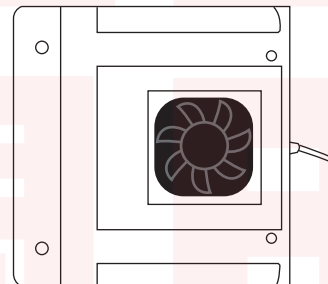
お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
本体が冷めてからお手入れを行ってください。

乾燥機

乾いた布でやさしく拭いてください。
汚れが目立つ場合は、固く絞った布で汚れた部分を拭いてください。
絶対に丸洗いしないでください。



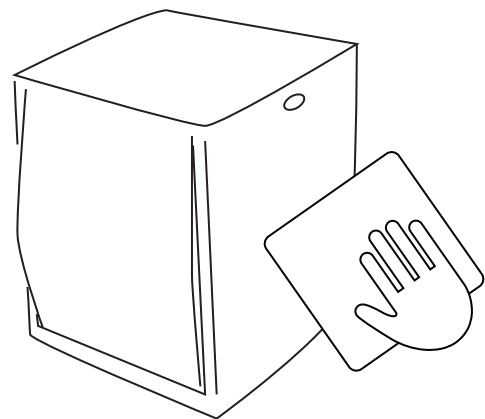
本体裏面の吸気口にあるフィルターを外すことができます。ほこりなどが付着した場合は、フィルターを外します。掃除機などでほこりを吸い取り、よく水洗いした後乾燥させて取り付けてください。



フィルター

エアバッグ

内側に水気が残った場合は、乾いた布でふき取ってください。
汚れが目立つ場合は、台所用中性洗剤をつけたやわらかいスポンジで拭いてください。その後よく乾かしてください。



故障かなと思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本説明書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

症状	考えられる原因	処置
電源が入らない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	使用后すぐに動かそうとした	ヒーターが熱い状態では電源が入りません。10分ほど経ってから電源をいれてください。
衣類が乾かない	衣類をエアバッグにいれすぎている	入れる洗濯物の数を減らしてください。
	脱水が不足している	洗濯機でしっかり脱水をしてから乾燥させてください。
	エアバッグの前が開いている	エアバッグの前部分を面ファスナーでしっかりと閉めてください。
温風がでない	排気口・吸気口をふさいでいる	吸気口・排気口をふさいでいる障害物を取り除いてください。

サポートのご案内

お問い合わせ・修理をご希望をされる場合

support@thanko.jp に空メールをお送りください。自動返信でご案内いたします。

※自動返信が来ない場合

送信前に「@thanko.jp」のメールが受信できるよう設定の上ご送付ください。

QRコードを読み取り、空メールを送信できます。



不具合品のご送付先

ご送付いただくだけでは対応ができない為、必ず空メールをお送りいただき、内容をご確認の上ご送付ください。

チバケン ナラシノシ アカネハマ

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1

EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問合せメールアドレス :support@thanko.jp

仕様

サイズ	本体：約 135×180×180(mm) エアバッグ：約 560×560×800(mm) ラック：約 640～800×500×2000(mm)
重量	約 5.3kg
定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	1000W
タイマー	0～90分
耐荷重	約 5kg
サーモスタット	90℃
温度ヒューズ	120℃
ケーブル長	約 160cm（電源プラグ含む）
材質	本体：ABS、ナイロン ラック：スチール エアバッグ：ポリエステル
付属品	乾燥機、アタッチメント、ラック、エアバッグ、固定バンド2本、六角レンチ、ネジ 27 本、短ネジ 3 本、蝶ナット 4 個、スペーサー 26 個、タイマーシール、取扱説明書
保証期間	12 カ月

※内容品に記載している以外の物は付属しません。

※異常を感じたらただちにご使用をやめ、弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。

※ご使用中においてのお客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。

※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。

※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があります、そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

WEB 公開用

販売元 **THANKO**

〒101-0023 東京都千代田区神田松永町 19
秋葉原ビルディング 8F サンコー株式会社
TEL:03-3526-4328
FAX:03-3526-4329